

Windows XP から Windows 7 への アップグレード

お使いの PC を Windows XP から Windows 7 にアップグレードするには、新規インストール(カスタム)が必要です。この場合、プログラム、ファイル、設定は保持されません。そのため、クリーン インストールと呼ばれることがあります。

新規インストール(カスタム)はより複雑で、完了まで 2 ～ 3 時間ほどかかる場合があります。このチュートリアルでは、処理全体を 5 つの手順に分け、手順ごとに順を追って説明します。

必要なもの.....	2
32 ビット版または 64 ビット版: インストールする Windows 7 のバージョン	2
手順 1: Windows 7 Upgrade Advisor のダウンロードと実行.....	2
Windows 7 Upgrade Advisor のダウンロードとインストール.....	3
Windows 7 Upgrade Advisor の実行.....	3
手順 2: ファイルと設定を移動し、プログラム ディスクを収集する	4
Windows 転送ツールのダウンロードとインストール	5
Windows 転送ツールを実行してファイルと設定を保存する	5
プログラム ディスクとセットアップ ファイルの収集.....	6
手順 3: Windows 7 のインストール.....	6
はじめに.....	7
Windows 7 の新規インストール(カスタム)を実行する	7
インストールに関する問題のトラブルシューティング	7
手順 4: コンピューターにファイルと設定を移動する.....	8
Windows 転送ツールを使用したファイルと設定の移動.....	9
手順 5: プログラムを再インストールし、ドライバーを更新する	10
ドライバーの更新	11
ネットブックとドライバー	12
インストール後のクリーンアップ (省略可能).....	12

必要なもの

- **外付けハード ディスク。**Windows 7 をインストールする前に、ファイルを PC 以外の場所に移動しておく必要があります。移動を簡単に行うには、無料でダウンロードできる Windows 転送ツールというツールの使用をお勧めします。このツールを使用するには、外付けハード ディスクが必要になります。外付けハード ディスクは電気店や事務用品店で容易に入手でき、コンピューターにディスク容量を簡単に追加できます。
- **Windows 7 上で使用するプログラムの元のインストール ディスクやセットアップ ファイル。**また、Windows 7 のインストールが完了した後に、アプリケーション プログラムを手動で再インストールする必要があります。Windows 転送ツールを実行すると、現在 Windows XP で使用しているプログラムの一覧が表示されます。



Windows XP から Windows 7 へのアップグレード プロセスの概要

32 ビット版または 64 ビット版: インストールする Windows 7 のバージョン

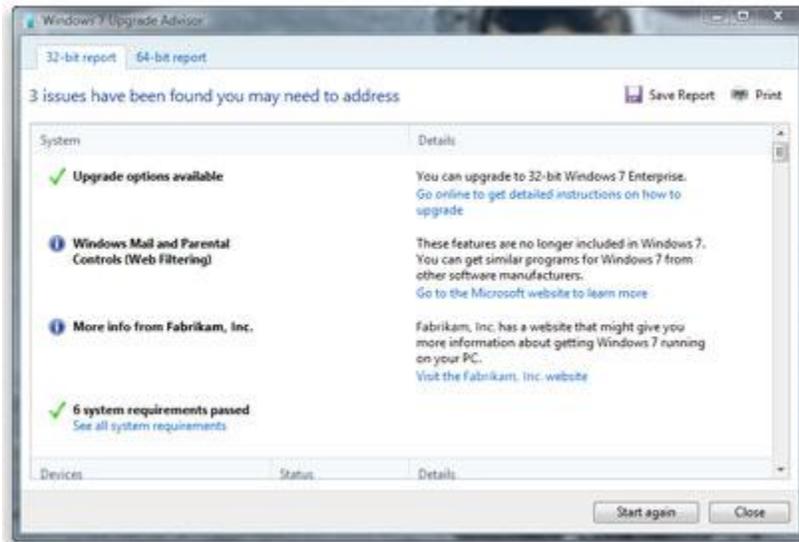
Windows 7 パッケージには、32 ビット版と 64 ビット版のインストール ディスクが両方とも含まれています。64 ビット オペレーティング システムは、32 ビット オペレーティング システムよりも効率よく大容量のメモリ (一般には 4GB 以上のランダム アクセス メモリ (RAM)) を処理できます。ただし、64 ビットに対応していないコンピューターもあります。

32 ビット版が必要と思われるが、確認のため [スタート] をクリックし、[マイ コンピューター] を右クリックして、[プロパティ] をクリックしてください。

- 「x64 Edition」と表示されない場合、実行しているのは 32 ビット版の Windows XP です。このチュートリアルの手順 1 では、Windows 7 Upgrade Advisor の実行方法を説明します。これにより、使用しているコンピューターで 64 ビット版の Windows 7 を実行できるかどうか確認できます。
- [システム] の下に「x64 Edition」と表示された場合、実行しているのは 64 ビット版の Windows XP であり、64 ビット版の Windows 7 を実行できる可能性があります。

手順 1: Windows 7 Upgrade Advisor のダウンロードと実行

Windows 7 のインストールに影響する可能性のある、コンピューターのハードウェア、デバイス、またはプログラムの潜在的な問題を検出するには、無料の Windows 7 Upgrade Advisor をダウンロードして実行します。これを実行すると、検出された問題を示すレポートが表示され、対処方法が提案されます。



レポートには、Windows 7 への準備に必要な操作が表示されます。

Windows 7 Upgrade Advisor のダウンロードとインストール

次の手順に従って、Windows 7 Upgrade Advisor をダウンロードします。

1. Windows 7 Upgrade Advisor (<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=160680>) Web ページにアクセスします。
2. **[Windows 7 Upgrade Advisor のダウンロード]** をクリックします。
3. **[ダウンロード]** をクリックし、インストール ファイルをコンピューターに保存します。
4. インストール ファイルをダブルクリックします。

.NET 2.0 のインストールを要求される場合

Windows 7 Upgrade Advisor には .NET Framework 2.0 が必要です。.NET 2.0 がコンピューターにインストールされていない場合は、次の手順を実行します。.NET 2.0 のインストールを要求されない場合は、この手順をスキップして手順 5. に進んでください。

1. **[はい]** をクリックします。
2. **[次へ]** をクリックします。
3. ライセンス条項に同意する場合は、**[インストール]** をクリックします。
4. **[完了]** をクリックします。
5. ライセンス条項に同意する場合は、**[インストール]** をクリックします。
6. **[OK]** をクリックします。

既に選択されたチェックボックスが表示される場合は、**[閉じる]** をクリックすると Windows 7 Upgrade Advisor が開きます。

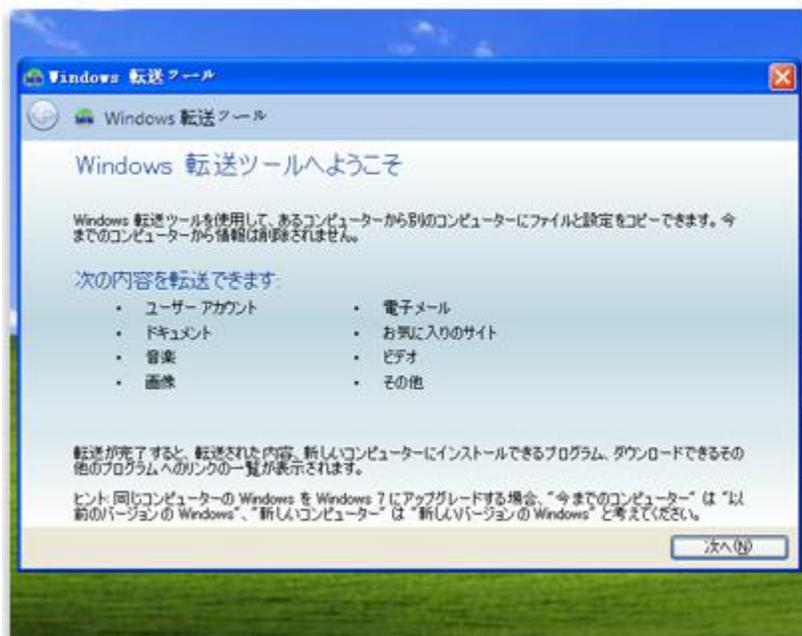
Windows 7 Upgrade Advisor の実行

1. Windows 7 Upgrade Advisor が起動していない場合は、デスクトップ上の **[Windows 7 Upgrade Advisor]** ショートカットをダブルクリックします。

2. [セキュリティ警告] ダイアログ ボックスで [はい] をクリックします。
3. [チェックの開始] をクリックします。
4. レポートを注意深く確認し、Upgrade Advisor が検出した問題点とこれらの問題を修復するために提案された手順をメモしておきます。
5. レポートを保存して後で印刷する場合は、[レポートの保存] をクリックし、[ファイル名] ボックスに名前を入力してから、[保存] をクリックします。
6. [閉じる] をクリックします。

手順 2: ファイルと設定を移動し、プログラム ディスクを収集する

Windows 転送ツールは、無料でダウンロードできるツールです。Windows 7 をインストールする前にファイルと設定を別の場所に移動し、Windows のインストール完了後にそれらを PC に戻すのに役立ちます。



Windows 転送ツールを使用すると、ファイルと設定を簡単に移動できます。

Windows 転送ツールによって、ファイルと設定を含む 1 つのファイルが作成されます。データ量によっては、かなり大きなファイルになることがあるため、外付けハード ディスクの使用をお勧めします。

コンピューターから外付けデバイスへのファイルの移動を準備するときには、次のことに留意してください。

- Windows 転送ツールでは、プログラムは移動されません。ファイルと設定のみが移動されます。Windows 7 のインストールが完了した後に、プログラムを手動で再インストールする必要があります。Windows 転送ツールにより、現在 Windows XP で使用しているプログラムの一覧が提供されます。
- Windows 転送ツールを使用して、64 ビット版の Windows から 32 ビット版の Windows にファイルを転送することはできません。つまり、Windows XP の 64 ビット版を実行していて、Windows 7 の 32 ビット版をインストールする予定の場合は、Windows 転送ツールを使用してファイルと設定を移行することができません。

また、Windows XP Service Pack 2 以降が必要です。使用しているバージョンがわからない場合は、[スタート] をクリックし、[マイ コンピューター] を右クリックしてから [プロパティ] をクリックします。[システム] に「Service Pack 2」または「Service Pack 3」と表示されている場合は、Windows 転送ツールを使用できません。Service Pack 2 または 3 を実行していない場合は、Windows XP Service Pack (<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=160880>) Web ページにアクセスして、お使いの PC を更新してください。

Windows 転送ツールのダウンロードとインストール

1. Windows Web サイトから Windows 転送ツール (<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=160881>) をダウンロードします。32 ビット版の Windows XP を実行している場合は、[Windows XP 用:] の下の [32 ビット版のダウンロード] をクリックします。64 ビット版の Windows XP を実行している場合は、[64 ビット版のダウンロード] をクリックします。
2. [ダウンロード] をクリックして、[開く] をクリックします。

Windows 転送ツールを実行してファイルと設定を保存する

1. 外付けハード ディスクまたはその他の記憶装置がコンピューターに接続されていることを確認します。
2. [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム]、[Windows 7 用 Windows 転送ツール] の順にクリックします。
3. [次へ] をクリックします。
4. [外付けハード ディスクまたは USB フラッシュドライブ] を選択します。
5. [これは今までのコンピューターです] をクリックし、Windows 転送ツールでコンピューターがスキャンされるのを待ちます。
6. データを転送しないユーザー アカウントの横にあるチェック ボックスをオフにして、[次へ] をクリックします。
7. パスワードを入力し、再入力したら、書き留めて安全な場所に保管するか、ボックスを空白のままにして、[保存] をクリックします。
8. 転送ツール ファイルの保存先の外付けハード ディスクまたはその他の記憶装置を参照し、[保存] をクリックします。

ご注意ください

- 転送ツール ファイルは、既定の場所のマイ コンピューターではなく、外付けハード ディスクまたはその他の記憶装置に保存する必要があります。転送ツール ファイルを外付けハード ディスクに保存しないと、ファイルは内蔵ディスクに保存されるため、Windows 7 の新規 インストール中に削除されてしまいます。
9. Windows 転送ツールでファイルと設定の保存が開始されます。この間はコンピューターを使用しないでください。

10. 「**転送のためのファイルと設定が保存されました**」というメッセージが表示された場合、[次へ]をクリックしてください。

Windows 転送ツールに、作成した転送ツール ファイルの名前と場所が表示されます。Windows 7 にファイルを転送するときに見つけやすいように、ファイル名と場所を書き留めます。

11. [次へ] をクリックし、[閉じる] をクリックします。
 12. ファイルが外付けハード ディスクまたはその他の記憶装置に保存されたことを確認し、デバイスをコンピューターから取り外します。

プログラム ディスクとセットアップ ファイルの収集

新規インストール オプションを使用すると既存のプログラムは保持されないため、Windows 7 で使用するプログラムを再インストールする必要があることを覚えておいてください。

- Windows 7 で引き続き使用するプログラムのインストール ディスクがあることを確認してください。
- プログラムの中には、インターネットからダウンロードしたものがあります。コンピューター上にインストール ファイル (多くの場合 setup.exe、install.exe などと呼ばれる) がある場合は、それらのセットアップ ファイルも外付けハード ディスクにコピーします。インストール ファイルがない場合は、Windows 7 のインストール完了後に再度ダウンロードする必要があります。

手順 3: Windows 7 のインストール

インストール時に [新規インストール] オプションを選択すると、新しい Windows を PC にインストールできます。



Windows 7 のインストール オプション

はじめに

- インストール中にインストール更新プログラムを取得できるように PC をインターネットに接続してください(インターネットに接続できない場合でも、Windows 7 のインストール自体は可能です)。
- インストールする Windows 7 のバージョンが 32 ビットか 64 ビットかに応じて、32 ビットまたは 64 ビットのいずれかのバージョンの Windows 7 インストール ディスクを選択します。
- 25 文字の Windows プロダクト キーを見つけます。プロダクト キーは、Windows パッケージ内のインストール ディスク ケースに貼ってあります。

Windows 7 の新規インストール(カスタム)を実行する

1. PC の電源を入れ Windows XP を実行した状態で、次のいずれかの操作を行います。
 - Windows 7 インストール ディスクがある場合、そのディスクをコンピューターに挿入します。セットアップが自動的に開始します。自動的に開始しない場合は、[スタート]、[マイ コンピューター] の順にクリックし、DVD ドライブの Windows 7 インストール ディスクを開いて **setup.exe** をダブルクリックします。
 - Windows 7 をオンラインで購入した場合、インストール ファイルを開きます。Windows 7 をネットブックにインストールする場合は、Windows 7 ソフトウェア ダウンロード版をオンラインで購入する方法が最も簡単です。詳細については、「Windows 7 のネットブックへのインストール」(<http://windows.microsoft.com/en-us/windows7/installing-windows-7-on-a-netbook>) を参照してください。
2. [Windows のインストール] 画面で、[今すぐインストール] をクリックします。
3. [インストールの重要な更新プログラムの取得] 画面では、インストールを成功させ、セキュリティの脅威からコンピューターを保護するのに役立つ、最新の更新プログラムを入手することをお勧めします。これらの更新プログラムを取得するには、Windows 7 のインストール時にコンピューターをインターネットに接続している必要があります。
4. [ライセンス条項をお読みください] 画面で、ライセンス条項に同意する場合は、[条項に同意します] をクリックして [次へ] をクリックします。
5. [インストールの種類] 画面で、[新規インストール] をクリックします。
6. Windows XP がインストールされているパーティション (通常はコンピューターの C: [次へ] をクリックします(外部の USB ハードドライブを選択しないでください))。
7. [Windows.old] ダイアログ ボックスで、[OK] をクリックします。
8. 引き続き、指示に従って Windows 7 のインストールを完了させます。これには、コンピューター名や最初のユーザー アカウントの設定などが含まれます。Windows XP で使用していた名前を使用することも、新しい名前を選択することもできます。

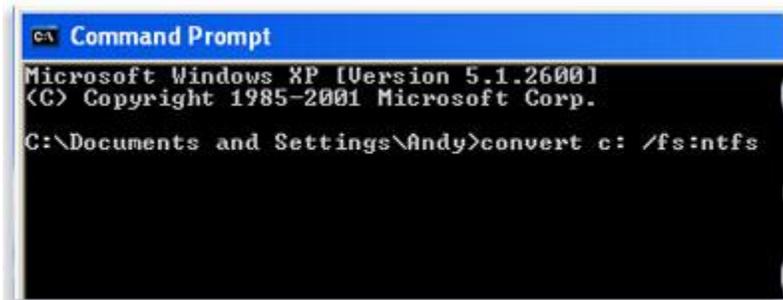
インストールに関する問題のトラブルシューティング

選択したパーティションに Window をインストールできなかったことを示すエラー メッセージが表示された場合、[詳細の表示] のダイアログボックスに「NTFS でフォーマットされたパーティションに Windows をインストールする必要があります。」と表示されることがあります。この場合、コンピューターのハードディスクは古い FAT32 ファイル システムでフォーマットされている可能性があります。

ハードディスクを最新バージョンの NTFS に変換する方法

1. Windows 7 のインストールをキャンセルして、インストール ディスクを取り出します。

2. [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]、[アクセサリ] の順にポイントして [コマンド プロンプト] を右クリックし、[別のユーザーとして実行] をクリックします。
3. [次のユーザー] を選択して管理者アクセス許可のあるユーザーを選択し、パスワードを入力して [OK] をクリックします。
4. コマンド プロンプトで、「**convert <drive>**: ここで、<drive> は Windows XP のインストールに関連付けられている文字です。たとえば、Windows XP が C: ドライブにある場合、「**convert c: /fs:ntfs**」と入力します (/fs:ntfs の直前に必ずスペースを含めて入力してください)。



5. Enter キーを押します。
6. このボリュームのマウントを強制的に解除するかどうかを確認するメッセージが表示された場合、「Y」と入力して Enter キーを押します。
7. 次にシステムを再起動したときにドライブを変換するようにスケジュールするかどうかを確認するメッセージが表示された場合、「Y」と入力して Enter キーを押します。
8. [コマンド プロンプト] ウィンドウを閉じます。
9. [スタート] ボタンをクリックし、[終了オプション]、[電源を切る] の順にクリックします ([再起動] をクリックするのではなく、コンピューターを完全にシャットダウンする必要があります)。
10. コンピューターの電源を入れます。Windows によって、ハード ディスクが NTFS に変換され、コンピューターが再起動されます。この間はコンピューターを使用しないでください。
11. Windows XP が再起動したら、「**Windows 7 の新規インストール(カスタム)の実行**」の手順 2 に戻ります。

手順 4: コンピューターにファイルと設定を移動する

Windows 7 をインストールしたら、Windows 転送ツールを再度実行して、ファイルと設定をコンピューターに移動します。

プログラムを再インストールする前に Windows 転送ツールを実行してください。Windows 転送ツールでは、再インストールを行うプログラムの既定の場所に、あらかじめ設定ファイルを移動しておくため、再インストール前にこの作業を行っておく必要があるためです。



Windows XP のユーザー アカウントは Windows 7 に移動します。

Windows 転送ツールを使用したファイルと設定の移動

1. Windows 転送ツールの移行ファイルが格納されている外付けハード ディスクなどの記憶装置がコンピューターに接続されていることを確認してください。
2. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピューター]をクリックし、[ハード ディスクドライブ] で該当の記憶装置をダブルクリックします。
3. 転送ツール ファイル (今までのコンピューターの項目では **Windows 転送ツール**と呼ばれます) が保存されている場所を参照し、ファイルをダブルクリックします。
最初にファイルを作成したときとは異なる名前を付けている場合、そのファイルを参照してダブルクリックします。
4. 転送ツール ファイルの作成時にパスワードを入力した場合、そのパスワードを入力して [次へ] をクリックします。

注

- 十分な空きディスク領域がないために Windows 転送ツールを使用してファイルをコンピューターに移行できないことを示すエラーが表示された場合、ディスク クリーンアップで、Windows 7 のインストール時に使用していた一時ファイルを削除して、ディスク領域に空き領域を作成できます。この方法については、**手順 5: プログラムを再インストールし、ドライバーを更新する**の最後にある「インストール後のクリーンアップ (省略可能)」セクションを参照してください。
5. [このコンピューターに転送する内容を選択します] ページで、Windows XP から Windows 7 へのユーザー アカウントの転送方法を決定できます。
 - 現在のアカウントのマッピングを使用する場合は、[転送] をクリックします。

- Windows XP から Windows 7 へのアカウントのマッピング方法を変更する場合は、**[詳細オプション]** をクリックします。
6. **[転送が完了しました]** ページで **[転送された内容の確認]** をクリックして、Windows XP から Windows 7 に移動したユーザー アカウントとファイルのリストを表示します。**[新しいコンピューターにインストールするプログラムの一覧の確認]** をクリックすると、Windows XP にインストールされていたプログラムを表示できます。
 7. **[閉じる]** をクリックします。コンピューターの再起動を要求するメッセージが表示された場合は、**[今すぐ再起動する]** をクリックします。

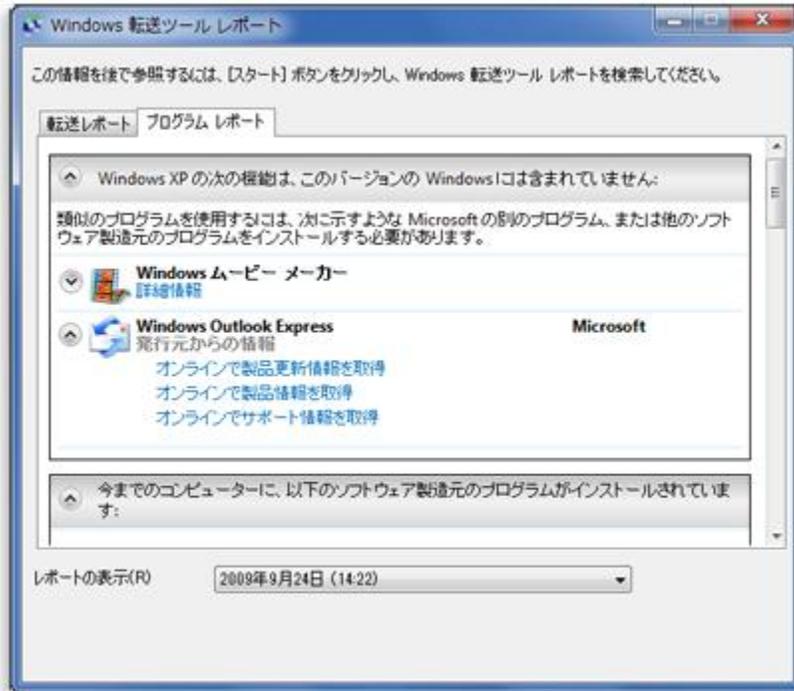
複数のユーザー アカウントを転送した場合、次にログオンするときにパスワードの変更を要求するメッセージが表示されることがあります。そのような場合、表示されるダイアログ ボックスで **[OK]** をクリックし、次のいずれかの操作を実行します。

- ユーザー アカウントにパスワードを設定する場合 (推奨)、新しいパスワードを 2 回入力して Enter キーを押します。Windows XP の古いパスワードを入力する必要はありません。
- ユーザー アカウントにパスワードを設定しない場合、ボックスを空のままにして Enter キーを押します。

手順 5: プログラムを再インストールし、ドライバーを更新する

Windows 転送ツールを実行して、ファイルと設定をコンピューターに戻した後は、プログラムを再インストールして、新規または更新されたドライバーがあるかどうか確認しましょう。

Windows 転送ツールでは、Windows XP 上で使用されていた、再インストールが必要となる可能性のあるプログラムの詳細なレポートが提供されます。プログラムを再インストールするには、インストールディスクまたはセットアップ ファイルを使用する必要があります。



レポートには、再インストールが必要となる可能性があるプログラムの一覧が表示されます。

これまでまったく、あるいはほとんど使用したことがないプログラムがレポートに表示される場合があります。プログラムの再インストールを開始するときには、普段使用するプログラム、特にコンピューターの新しいウイルス対策ソフトウェアから始めます。Windows 7 を実行する PC 用の新しいウイルス対策ソフトウェアがない場合、Windows 7 互換性センター (<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=160679>) で、新しいプログラムをオンラインで探すことができます。

注

- Windows メールなど、一部のプログラムは Windows 7 には含まれません。Windows メールまたは Outlook Express を電子メールプログラムとして使用していた場合、保存したメッセージを読んだり、電子メールを送受信したりするには、新しい電子メールプログラムをインストールする必要があります。同様のプログラムは、Windows Live メール Web サイト (<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=160882>) から入手できます。

ドライバーの更新

ドライバーは、コンピューターがハードウェアまたはデバイスと通信できるようにするソフトウェアです。ドライバーがないと、コンピューターに接続するビデオ カード、プリンターなどのハードウェアが正しく機能しません。

ほとんどの場合、ドライバーは Windows に付属しているか、Windows Update で更新プログラムを確認することで見つかります。[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]、[Windows Update] の順にクリックします。

必要なドライバーが Windows にない場合、通常は、使用するハードウェアまたはデバイスに付属のディスク、または製造元の Web サイトで見つかります。詳細については、「正常に動作していないハードウェアのドライバーを更新する」(<http://windows.microsoft.com/en-us/windows7/Update-a-driver-for-hardware-that-isnt-working-properly>) を参照してください。

ネットブックとドライバー

Windows XP を実行していたネットブックやノートパソコンには、本体についている機能ボタンに対応するハードウェアのための Windows 7 用ドライバーがないものがあります。Windows Update でドライバーが見つからない場合、コンピューターの製造元の Web サイトにアクセスし、ダウンロードページやサポートページを検索して適切なドライバーを探してみてください。

Windows XP 用のドライバーを Windows XP 用のドライバーを Windows 7 を実行しているコンピューターにインストールを試みることもできます。インストールできない場合、プログラムの互換性トラブルシューティング ツールを実行して、問題の修正を試してみることができます。

1. ドライバー インストール ファイルをコンピューターにダウンロードまたはコピーします。
2. ファイルを右クリックし、[互換性のトラブルシューティング] をクリックします。
3. プログラムの互換性トラブルシューティング ツールの手順に従って、ドライバーの互換性設定を変更します。

インストール後のクリーンアップ (省略可能)

Windows 7 のインストール中にパーティションをフォーマットしない場合、Windows XP で使用されていたファイルは Windows.old フォルダに保存されます。このフォルダに含まれるファイルの種類は、コンピューターによって異なります。

Windows 7 をしばらく (たとえば、1 ~ 2 週間ほど) 使用して、ファイルと設定が必要な場所に戻っていることを確信したら、ディスク領域を再利用しても問題ありません。Windows.old フォルダを削除するには、ディスク クリーンアップを使用できます。

手順 4: コンピューターにファイルと設定を移動する で十分な空きディスク領域がないためにファイルと設定をコンピューターに戻せないことを示すエラーが表示された場合は、Windows.old フォルダを削除することもできます。

ご注意ください

- ディスク クリーンアップを使用する前に、すべてのファイルと設定が Windows 7 のあるべき場所に正しく移行されていることを確認してください。Windows.old フォルダは、削除すると元に戻せません。
1. [スタート] ボタンをクリックし、検索ボックスに「ディスク クリーンアップ」と入力します。結果が表示されたら [ディスク クリーンアップ] をクリックします。
ドライブを選択するようにメッセージが表示されたら、Windows 7 をインストールしたドライブを選択し、[OK] をクリックします。
 2. [システム ファイルのクリーンアップ] をクリックします。管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、確認情報を提供します。
ドライブを選択するように再度メッセージが表示されたら、Windows 7 をインストールしたドライブを選択し、[OK] をクリックします。
 3. [以前の Windows のインストール] と、その他の削除するファイルのカテゴリを選択します。
 4. [OK] をクリックして、[ファイルの削除] をクリックします。